

# 令和元年度事務事業評価（外部評価）実施要領

根室市総合政策部総合政策室

## 1. 目的

第9期根室市総合計画に基づく着実なまちづくりの推進に向け、根室市が実施する行政評価の客観性、透明性、信頼性を確保することを目的として、根室市外部評価委員会による市民の視点からの事務事業の見直しに活用するとともに、今後の事務事業選択を市民目線で行うための職員の意識付けなどを図るために実施するものです。

## 2 対象となる事務事業

市の裁量で行われる事務事業のうち、内部評価において「現状のまま継続」「見直しの上で継続」として位置付けられ、市民や外部の視点から見直しの方向性を議論することが有意義であると考えられる事務事業のうちから、次の10事務事業を対象とします。（市の裁量権が低いと判断される法定受託事務、委託事業、制度やルール等に基づく負担金事業等は除く）

### 【互いに支えあい健やかに暮らせるまち】（2事業）

事業名	事業内容（目的）	R元 予算額 （千円）	備考
高齢者等緊急通報サービス事業 （介護福祉課）	自宅の固定電話に緊急通報装置を設置し、緊急ボタンを押すことで警備会社へ通報され、必要な対応を行う。 また、必要に応じて健康相談を実施する。	737	
未来応援学習サポート事業 （社会福祉課）	生活困窮世帯等の子どもに対し、自主的に学べる場を提供し、高等学校進学に向けた学習支援を行う。また学力向上に伴い就学意欲が向上され、貧困の連鎖を防止する。	1,764	

### 【安全・安心に暮らせる都市基盤の充実したまち】（1事業）

事業名	事業内容（目的）	予算額 （千円）	備考
子育て環境整備事業 （都市整備課）	公園施設の老朽化などに起因するケガ等を防止するため、遊具等の更新や補修を行い、安心して安全に遊べる環境を整備する。	3,315	総合戦略

【個性を伸ばし豊かな心と感性を育むまち】（3事業）

事業名	事業内容（目的）	予算額 （千円）	備考
学力向上対策事業 （教育総務課）	市中小中学校の学力向上が他県等と比較し著しく低いことから、補助教員の配置や学力の高い地域への視察及び模擬事業の実施等により市中小中学校の基礎学力の底上げを図る。	26,493	
みらいのアスリート 応援事業 （社会体育課）	全道大会以上の大会に参加する小中学生及び高校生に対し支援を行い、子育て世帯の保護者負担を緩和する。	5,000	総合 戦略
青少年相談室管理運営 経費 （社会教育課）	青少年に関係ある各機関及び団体が連絡協調を図り、児童生徒の非行や不登校、いじめ、自殺などの悩みや苦しみなど、場面に応じて有効適切な指導、助言等を行う。	3,524	

【自然と共生し優れた環境を未来へつなぐまち】（1事業）

事業名	事業内容（目的）	予算額 （千円）	備考
自然の番人推進 事業 （市民環境課）	ごみのポイ捨てや不法投棄のない街を目指した、不法投棄防止の啓発活動、環境教育、賛助団体の拡大、他市町村との広域的な連携の実施	176	

【地域資源を活かした活力と躍動感に満ちたまち】（2事業）

事業名	事業内容（目的）	予算額 （千円）	備考
森林環境保全整備 事業 （農林課）	森林の持つ多面的機能の発揮のため、植栽・下狩・間伐などの総合的な森林整備を行い、水源涵養、土砂災害の防止などの機能を将来に渡り持続的に発揮させる。	17,816	
根室なでしこ応援 事業 （商工観光課）	女性の社会における活躍の場を創出するとともに、市内企業における労働力確保に努め、地域活性化に繋げる。	803	総合 戦略

【基本構想の推進方針】（1事業）

事業名	事業内容（目的）	予算額 （千円）	備考
まちづくり 協働推進事業 （総合政策室）	市民とともに街づくりを進めるため、「市民活動・人材育成講座」や「NPO法人設立に向けた助言指導」、「協働事業」などを実施し、豊かで住みよい街づくりの実現と推進を図る。	500	総合 戦略

### 3 外部評価委員

根室市外部評価委員会委員 9名

### 4 外部評価委員の構成

- (1) コーディネーター（根室市外部評価会委員長及び副委員長）
- (2) 判定員（根室市外部評価委員会委員長及び副委員長以外の委員）

### 5 外部評価実施のグループ編成

外部評価実施の際は、総務・文教・保健・医療・福祉分野の事務事業を評価するグループと、生活・産業分野の事務事業を評価する2つのグループに分け各5名で編成するものとし、1グループにつき各5事業について外部評価を実施する。

#### ※総務・文教・保健・医療・福祉グループ

	氏名	役割
1	山下 大介	
2	吉岡 教之	
3	奥田 誠二	
4	平賀 ひさ子	

#### ●評価対象事業

- ①高齢者等緊急通報サービス事業（介護福祉課）
- ②未来応援学習サポート事業（社会福祉課）
- ③学力向上対策事業（教育総務課）
- ④みらいのアスリート応援事業（社会体育課）
- ⑤青少年相談室管理運営経費（社会教育課）

#### ※生活・産業グループ

	氏名	役割
1	早川 元	
2	神田 雄一	
3	原 啓治	
4	小山 けい子	
5	稲田 美樹	

#### ●評価対象事業

- ⑥まちづくり協働推進事業（総合政策室）
- ⑦子育て環境整備事業（都市整備課）
- ⑧自然の番人推進事業（市民環境課）
- ⑨森林環境保全整備事業（農林課）
- ⑩根室なでしこ応援事業（商工観光課）

## 6 スケジュール

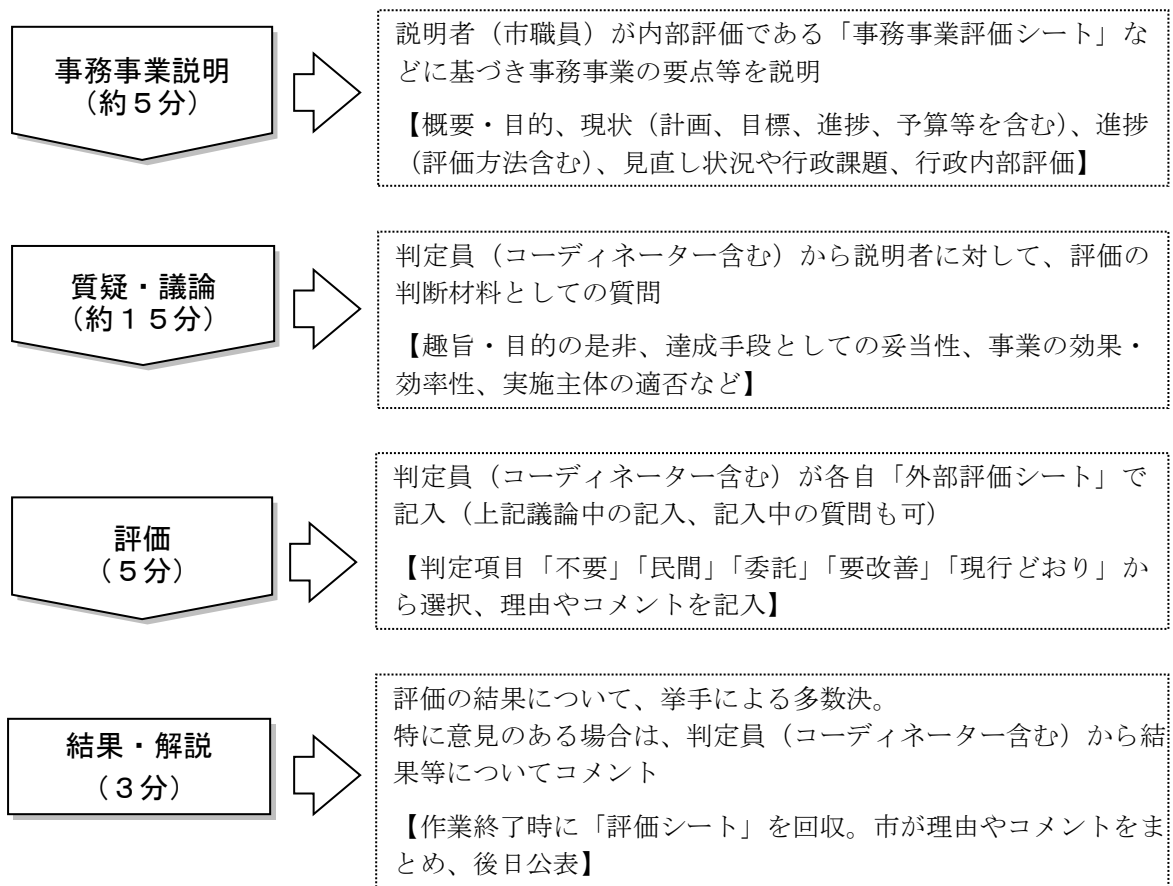
(1) 第1回会議 [令和元年11月19日(火)]

- 「委員長・副委員長の選出」
- 「外部評価実施」 - 実施事業数 10 事業 (1 事業 30 分程度) ⇒ 2 グループに分かれて、全体で 3 時間程度

(2) 第2回会議 [平成令和2年3月予定]

- 外部評価結果公表 (所管課の対応方針など)

## 7 外部評価の進行方法



- ※ 会議は原則公開とします。(傍聴要綱あり)
- ※ 会議の進行や調整は、コーディネーターが行います。
- ※ 市担当者は、所管部局の課長職若しくは主査職とします。
- ※ 評価の調整が困難な場合については、複数の意見を総合評価とします。

## 7 評価結果の取り扱い

- 評価結果は、所管部局へフィードバックし、その対応を検討します。
- 理事者の最終方針決定のための判断材料の一つとして活用します。

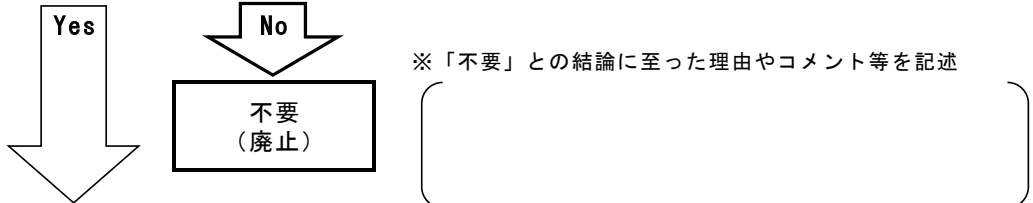
## 8 結果の公表

市ホームページ等により評価結果を公表します。

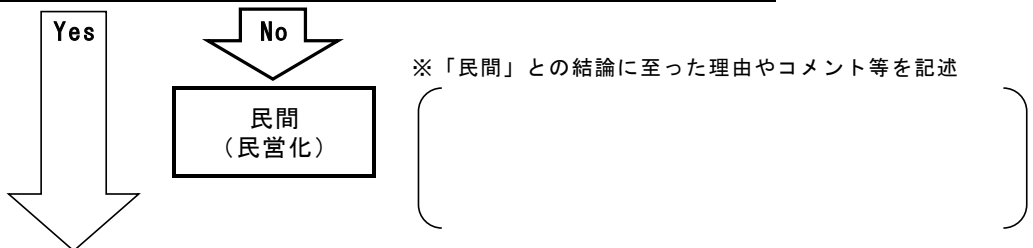
外部評価シート  
(記載例)

番号	○	事務事業名	○○○○○○○事業	委員名	○○○○
----	---	-------	-----------	-----	------

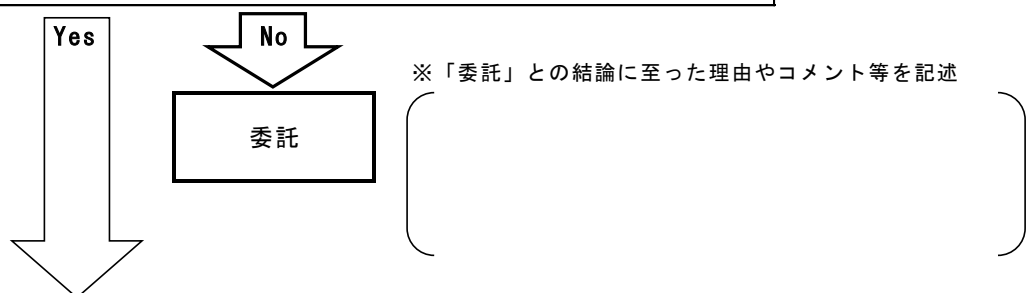
**チェック1** 市民にとって必要とされる事務事業か？



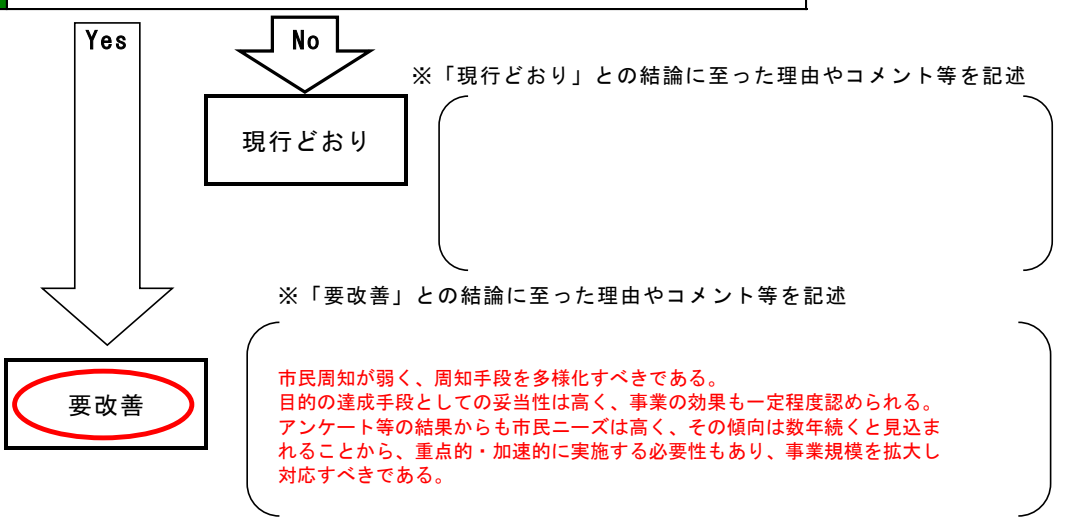
**チェック2** 行政が担うべき（実施すべき）事務事業か？



**チェック3** 行政の直営が妥当な事務事業か？



**チェック4** 改善が必要な事務事業か？



シート記入方法

- ①5種類の判定項目「不要」「民間」「委託」「要改善」「現行どおり」から1つを選択して○をつける。
- ②判定項目の結論に至った理由やコメント等について括弧内に記述する。